

順番	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁者
1	第3番 鈴木 均	1. 「地域防災計画」について	<p>日本中いつでも、どんな災害があってもおかしくない、昨今の地震・山火事・土砂災害・豪雪等が頻発しています。12年前の2014年11/22 22:08の神城断層地震がありました。堀之内や三日市場の住民の中には、いまでもトラウマやフラッシュバックとして蘇るとのことです。</p> <p>4月18日の地震も糸魚川・静岡構造線による可能性があるともいわれ、その後も大町市では連日小規模の揺れが観測されています。2年前の1月1日に能登半島で震度6以上7の地震が発生し、大規模な被害がありました。政府は、この11月に防災庁を設置する計画で準備しています。いまや地震対策が喫緊の課題です。災害から住民の生命・財産を守るため、以下お尋ねします。</p> <p>(1)現在の「白馬村地域防災計画」は平成29年(2017年)に改定されています。500ページ近い膨大な資料ですが、公表されていません。「避難所運営マニュアル」も非公開。白馬村のHPにも記載がなく、議員にすら配布されていないのはどうしてですか。</p> <p>(2)今年度改定する予算約750万円を組んでいますが、その進捗は。また改訂版を待たずとも、現在の「地域防災計画」のデータがあるはずなので直ちに公開できますか。</p> <p>(3)「地域防災計画」には未だに「避難勧告」が残っていますが、「避難勧告」というのは5年前になくなり、「避難指示」に一本化されました。直ちに修正すべきではありませんか。「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の表現がわかりづらい。さらに、「観光防災マニュアル」では、「一時滞留場所に誘導」とありますが、「地域防災計画」には「一時滞留場所」という表現はありません。シンプルに統一すべきではありませんか。</p>	村 長

順 番	質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
1	第3番 鈴木 均	<p>1. 「地域防災計画」について</p> <p>2. 避難指示と避難所運営について</p>	<p>(4) 村民に配布されているのは、「防災マップ」だけで、ほかに公表されているのは、「観光防災マニュアル」及び「白馬村避難支援プラン全体計画」です。県は能登半島地震の後、令和6年9月に「長野県地震防災対策強化アクションプラン」を作成し、大北地域他の自治体ではマニュアルを改定しています。白馬村の「防災マップ」は見やすくできていますが、30ページ程度に収まる地震防災対応支援マニュアルを直ちに作成する必要がありませんか。</p> <p>(5) 「職員初動マニュアル」には、各避難所の担当職員や運営についての記述がありません。どの課の職員が担当し、地域の自主防災組織と連携・連絡して行動するのですか。</p> <p>(6) 「災害対策基金の積み立てについて検討を行う」とあるが、村の基金リストにはありません。どうなっていますか。</p> <p>(7) すべての地区で避難所疑似体験と訓練が必要ではありませんか。</p> <p>(8) 現在の村の防災担当職員は一人に対応しきれないと思います。3月議会で同僚議員が「防災監」の配置など防災強化を提案し、研究すると答弁されましたが、一係ではなく危機管理室または防災室として、例えば、もと消防職員等を会計年度職員になってもらうなど、迅速かつ円滑な対応また避難所開設等のために、マンパワー強化、せめて複数体制が必要ではありませんか。</p> <p>今日、災害については「想定外」という言い方はできません。「観光防災マニュアル」では、「観光防災にあたっては最大リスクを想定することで、・・・震度7を想定して整理した」とあります。ラジオ・防災無線は機能せず、道路は寸断し、情報や地区の孤立があり得ます。そこで、以下お尋ねします。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p>

順 番	質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
1	第3番 鈴木 均	<p>2. 避難指示と避難所運営について</p> <p>3. 「観光防災マニュアル」と観光客及び外国人への避難対応について</p>	<p>(1) 避難所は「良好な生活環境」に必要な設備（エアコン・簡易ベッド・テント・毛布・防災食・水・トイレほか）は十分ですか。国の示す指針を満たしていますか。</p> <p>(2) 「長野県避難所運営マニュアル策定指針」が今年3月30日第5版に改定されましたが、「白馬村避難所運営マニュアル」及び「業務継続計画」（いわゆるBCP）は公開されていません。近隣自治体は令和4年ころに作成し公表しています。白馬村も直ちに公開し、議会にはもちろん住民や自主防災組織で活用した訓練や講習が必要ではありませんか。</p> <p>(3) 防災アプリによる避難はわかりづらく、いわゆるピクトグラムやQRコード等で避難誘導と避難場所の案内掲示板を多言語で、村内各所に至急作成する必要がありますか。</p> <p>(4) 自主防災組織の実態と訓練の実施状況は、どの程度行われていますか。避難所の基本的な考え方として、「住民による自主運営の促進」を強調されていますが、地区や自主防災組織で合意が進んで準備していると村では把握していますか。</p> <p>「観光防災マニュアル」の1ページに「仮に本村で被災した観光客が『大変な目にあっただけ、白馬だったから無事に家に戻れた。白馬村は安全安心な観光地だ』と言ってもらえるよう準備しておくことが本マニュアルの狙い」、「2月に大規模災害が発生した場合、5,000人弱の帰宅困難観光客が発生することが予想される」とあります。村民被災者の救済支援とあわせて、特に冬の外国人対策は観光防災マニュアルで対応できるか。以下具体的にお尋ねします。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p>

順 番	質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
1	第3番 鈴木 均	3. 「観光防 災マニュアル」 と観光客及び 外国人への避 難対応につい て	<p>(1) 「地域防災計画」に「外国籍村民、外国人旅行者、観光客対策」として、「指定緊急避難場所、指定避難所及び避難経路の周知を図るため、標識等を簡明かつ効果的なものとする」とともに、多言語化を推進する」また、「外国語版の啓発資料の作成の推進、配布」「外国人旅行者にも対応した『災害時における対応（心得）』を作成するよう努める」とありますが、それぞれの進捗をお尋ねします。(震予-17)ピクトグラム標識とともに、これらにこそ宿泊税を活用すべきできませんか。</p> <p>(2) 大型ホテル等の施設建設条件には停電時の自主電源や大型貯水タンク、燃料や一定の防災備品の備蓄等の義務化及び中小宿泊事業所へ自家発電機等防災設備の購入補助ができませんか。</p> <p>(3) 一棟貸やコンドミニアム等、もともと管理人を置いていない宿泊施設での避難誘導が疑問です。管理会社側が外国語対応できるスタッフを直ちに複数施設に配置できるか、管理人不在の宿泊者への指示・誘導はどうするのか、村としての課題をお伺いいたします。また、防災アプリは外国語でも利用できるようですが、外国語による防災無線はできますか。</p> <p>(4) 「観光防災訓練」の「情報伝達訓練」で「村全体と観光協会単位の2通り考えられる」とありますが、マニュアル作成後、実際に訓練が行われましたか。また、「観光客避難・誘導訓練」は「観光協会単位で実施することを基本とし、数年に一度村全体で実施する方法が考えられる」とか「外国人に絞った訓練実施も考えられる」とあるが、行われましたか。今後の計画は。</p>	村 長
2	第8番 伊藤まゆみ	1. 宿泊税に ついて	この6月1日から宿泊税が課税されています。この税金を課することに十分な説明がされたのか、また徴収義務者である宿泊事業者は十分理解しているのか、かなり疑問が残っていると、個人的には思っています。そこで下記の点について伺います。	村 長

順 番	質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
4	第8番 伊藤まゆみ	2. 村長の立候補時の政策案について	<p>③「3. グリーン期の観光資源の創出」では「リゾートテレワーク・ワーケーションなどの誘致及び環境整備をします。個人の利用だけでなく企業研修などで多くの方に長期滞在していただけるきっかけ作りを促します。また、白馬の原点である山岳観光についても重視し、平地観光に加え、山小屋の活性化や、多様な山の楽しみ方を提案」といった回答を頂いています。現在、これらの取組について、達成率はどの位とお考えであるかを伺います。</p> <p>④「4. 個人事業主の流出」の質問では、「個人事業主は苦境にさらされ、今後は土地家屋を売って村外に流出するのではないか、そしてその土地家屋は資金源豊富な海外投資家が購入し、投機の対象となったり、海外資本による大型施設の流入でこの地の富が流出するのではないか」との懸念を述べています。それに対しては、「新しい施設にはない既存施設ならではの白馬らしい魅力をしっかりと伝えます」とのお答えを頂いています。「既存ならではの白馬らしい魅力」とはどのようなものなのか、また、この4年でこの「しっかりと伝える」ことができていたのかを伺います。</p> <p>⑤「5. 大糸線存続・白馬高校存続の具体案」で頂いた回答では、「糸魚川市でも久比岐自転車道を活用したサイクリングに力をいれているため、ここを結ぶサイクルトレインを運行し活性化につなげる提案」をすることでしたが、現在の達成状況をお聞かせください。また、白馬高校存続の具体案では、白馬高校の魅力「高校生ホテル」「高校生レストラン」「観光英語」を充実させ、発信することで生徒数確保を図るとの内容ですが、こういった魅力で白馬高校を選んだという生徒さんがどの程度いるのか伺います。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p>